

オンラインセミナー

「食品容器包装における環境配慮の未来を探る プラスチック資源循環促進法施行で容器包装の環境配慮は変わったのか」

開催趣旨

プラスチック資源循環促進法が2022年4月に施行され、もうすぐ2年となります。

特定プラスチック使用製品12品目の使用の合理化の取り組みに加え、企業の環境配慮製品の開発や、業界団体によるプラスチック使用製品の設計指針の策定、地方自治体によるプラスチック使用製品廃棄物の分別収集の検討も進んでいます。

減量化や素材の転換、バイオマス素材の利用等、容器包装の様々な環境配慮が実施される中、グリーン購入ネットワーク(GPN)では、環境配慮設計された食品の容器包装に係る取り組みを広く周知し、事業者や消費者の理解を拡大するために、オンラインセミナーを開催いたします。

食品産業における容器包装の環境配慮の現状と、環境配慮の未来を考える機会とします。

プログラム

15:00～	開会／趣旨説明	グリーン購入ネットワーク、新たに開設したウェブサイトのご紹介
15:15～	事例発表①	容器包装の環境配慮設計に取り組む食品メーカー2社から、自社の環境配慮設計の考え方、製品事例をご紹介します。
15:30～	事例発表②	
15:45～	講演 平尾雅彦氏 東京大学先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー	容器包装を環境配慮設計する意義や環境負荷の定量化(LCA)の重要性、容器包装の環境配慮のあり方について解説いただきます。
16:15～	パネルディスカッション・質疑応答	パネリスト:平尾雅彦氏、事例発表企業2社 容器包装の環境配慮のあり方、容器包装の環境配慮の消費者への訴求方法、これからの容器包装の環境配慮のあり方等について、ディスカッションを行います。 参加者からの質問もパネリストに回答いただきます。
17:00	閉会	

開催概要

日時:2024年3月13日(水)15:00～17:00

対象:企業、地方自治体、消費者団体等、食品の容器包装の環境配慮に関心のある方

参加費:無料

定員:200名

方法:オンラインセミナー(Zoom ウェビナー)

主催:グリーン購入ネットワーク(GPN)

申込方法:ホームページからお申し込みください。

●問い合わせ先 ●グリーン購入ネットワーク(GPN) 担当:深津・竹内・加藤